

「横浜子ども会議」とは・・・

「横浜子ども会議」は、いじめ未然防止の取組として、全市立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の児童・生徒が主体となって、年間を通じて行うものです。「中学校ブロック」で「だれもが安心して生活できるよう、いじめの問題に向き合い、自ら解決しようとする子ども社会」をめざして話し合いと具体的な取組を進めています。

横浜子ども会議テーマ

「想（おもい） ～相手と心から向き合おう～」

令和2年度 テーマ

「だれにとっても」居心地のよい学校づくり

本年度は、新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、中学校ブロック内での直接的な交流が難しい状況が続きました。限られた紙面での情報交換が中心となった一年でしたが、瀬谷中学校ブロック4校では各学校で児童・生徒が様々な取組を行いましたので報告します。

瀬谷中学校

☆折り鶴アート

離れていても、心は密に

瀬谷中生の団結力を形にしよう

例年行ってきた朝会運営やあいさつ運動は、感染症予防の観点から全て中止となってしまいました。みんなが一斉に集まることは出来ませんでしたが、一人ひとりの思いを鶴に込めて終結させました。瀬谷中の校章を中心に、背景に虹を入れたデザインは、未来への明るい気持ちや期待を込めています。



誰もが安心して登校し
学校生活を送れるように
各校で情報交換しながら
取り組みました。コロナ
で対面での交流ができな
かったことが残念です。
来年度こそは・・・。

☆あいさつ週間

気持ちのよいあいさつをして

“NTK 大門”を達成しよう

「あいさつチャレンジビンゴ」を行い、楽しみながら気持ちのよいあいさつを目指しました。見本を映像で流したら、学校全体であいさつへのモチベーションが上がりました。1回目より2回目はさらにパワーアップしました。

☆ふわふわチャレンジ

相手のことを考えて、毎日ハッピーな大門小にしよう

こんな言葉や行動が増えてほしいという映像を運営委員会で作成し、ふわふわチャレンジをおこないました。全校があたたかい気持ちに包まれ、ハッピーな大門小になりました。



大門小学校

笑顔の虹で 心つながるSYS

瀬谷小学校

☆あいさつ運動 “進んで明るいあいさつ”

運営委員会を中心に、児童朝会であいさつの大切さを伝えると、どんどんあいさつをする人が増えていきました。あいさつのレベルが上がり、朝から明るいあいさつで、みんなの笑顔が増えました。

☆130周年記念集会 “記念すべき年をお祝いし、瀬谷小を盛り上げよう”という思いで各委員会、各学年が1つとなりました。「どうすれば、楽しくお祝いでできるか」「どうすれば瀬谷小が一つとなって盛り上げられるか」を一人ひとりが考え、当日は、楽しみながら130周年をお祝いすることができました。



☆あいさつ運動

“一日の始まりはあいさつから”と

運営委員会の児童が、校門から昇降口まで並び、あいさつ運動をしました。「おはようございます」の音が響きわたりました“あいさつ名人”を目指してレベル1～5までを設定。気持ちのよいあいさつができるようになってきました。

☆ぽかぽかの木

“思いやり笑顔あふれる上瀬谷小”をテーマに、心がポカポカするような言葉を集めて、大きな木にしました。一人ひとりが自分の口から出る言葉の重さを考えるきっかけとなりました。



上瀬谷小学校